

★エス・ケー・クラウンでは★ 構造設計とラピッドフレックスシステムにより 長期に安定した快適な義歯をご提供できます！

基本設計と構造設計

基本設計

患者さんの主訴、社会的、経済的条件を含め、口腔内の条件を基にどういう義歯にするかという設計の柱となるもの

構造設計

基本設計に基づき“数値化し立体化”するための設計。

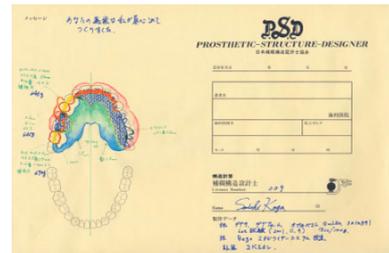
適切な強度や数値化した維持力を付与し、より薄く患者さんにとって快適性を与える補綴物を製作いたします。

21世紀を迎えて、より高度化するしか技工技術をマスターするには、今までの経験と技による技工からの意識改革が不可欠です。

そのためには理工学、材料学、鑄造学等の専門知識はもちろん、フレームをデザインするためのデッサンと幅広い知識が要求されます。

PSD（プロセティック ストレクチャー デザイナー）は、それらの知識をベースとした“数値化し立体化された科学的技工”を目標としています。

一味違う技工、科学的技術に基づいたクオリティーの高い、より付加価値のある補綴物を御届けいたします。



構造設計図

ラピッドフレックスシステム

ドイツのデグサ社のシステムであり、十分な強度が得やすく厚みと幅設計された、非常に精度が高く安定した専用のクラスプワックスパターンを用い、金属の種類にあわせアンダーカット量、クラスプ長、クラスプ太さ、正確にコントロールすることで目的の維持力を得ることができます。まさに、エーカースクラスプアタッチメント、アイバーアタッチメントと呼ぶにふさわしいシステムです。

維持力写真



適合写真



折れないクラスプ写真

